

77 風水害時 鉄道計画運休が日安に

連載 77
みらい川崎市議会議員団 しばりか子

昨年、本市で甚大な被害を及ぼした台風19号。当時、鉄道各社や民間バス事業者は計画運休を、大手商業施設等も休業を事前発表しました。しかし本市は、各区役所の土曜日開庁、市バスの計画運休等について議論されながら結局、結論が出な

開所し、20人の園児を受け入れました。こうしたことから、幼い子どもを連れて登園させるリスクと保護者から「保育園が開いていたため仕事を休めなかった」という意見もあり、保育所の休園判断についても基準を求めた結果、今後は計画運休が目安になります。先日

のまま台風が上陸。その画運休をひとつの判断基準として導入することを提案し、実現させました。今後は事前

さらに幼稚園は県から要請があり、事前に休園を決定していましたが、福祉施設である保育園は自治体の判断により対応が異なりました。本市は、台風19号の接近が土曜日だったため地域型や認可外保育所は休園日でしたが、公立保育所は37カ所すべて、認可保育所



しばりか子

しばりか子事務所

☎044-299-7360

FAX044-299-7361

開所日:火曜・木曜・土曜(10時~17時)

しばりか子

検索

後、台風19号の接近が土曜日だったため地域型や認可外保育所は休園日でしたが、公立保育所は37カ所すべて、認可保育所は31カ所中13カ所が

必要があると考えます。